

■ 共同研究班の概要 Summary of the Joint Research Group

班	基盤研究班（C班）
Group Category	Type C Research Projects(Basic Research Projects)
設置期間	2023年4月～2026年3月
Period of Activity	April 2023 – March 2026
研究課題名	交流と相克のユーラシア東方史
Research Topic	Interaction and Conflict in the Eastern Eurasian History
研究目的の概要 (400字程度)	ユーラシア東方は、草原・砂漠から成る乾燥地帯の中央ユーラシア東部と世界屈指の農耕地帯である中国本土とにまたがる地域である。そこは、古くから北の遊牧・狩猟民と南の農耕民という異なる生態環境に根ざした生業を持つ人びとが接触・交流する場であった。北方の遊牧・狩猟民集団は、前近代には最強だった騎馬軍勢力を武器として、何度も強大な遊牧王朝を形成して南の中国王朝と対峙し、ときには中国本土を軍事制圧して支配下に入れることもあった。北方草原の遊牧民と中国本土の農耕民とあいだの対立・共存・支配被支配・融合といった多様な関係性は、ユーラシア東方の歴史の基調をなすといつてよい。本研究班では、前年度までおこなわれた共同研究班「前近代ユーラシア東方における戦争と外交」の成果をふまえ、12世紀前半にマンチュリアより勃興してユーラシア東方に覇を唱えた金（女真）と宋朝との関係をおもに記した南宋時代の史書『三朝北盟会編』を取り上げる。文献の精読をつうじて、ユーラシア東方における遊牧・民を中心とする北方勢力と中国本土に暮らす人びととのあいだの交流と相克の実態を具体的に検討するとともに、金の華北征服という北方からの衝撃が、当時の中国の政治・社会・文化にいかなる影響を及ぼし、いかなる変容をもたらしたのかという、中国史上の重要な問題を考究することをも目指すものである。
Summary of Objectives (Approx. 400 characters)	In Eastern Eurasia, there have been constant exchanges and interactions between pastoral nomads of the eastern part of the Eurasian Steppe and settled agriculturalists of China proper. Northern pastoral nomads founded several powerful nomadic dynasties, based on the speed and ferocity of its mounted archers, which was the preeminent military technology in pre-modern times; they confronted the Chinese dynasties and even conquered China several times. Relations between pastoral nomads from the steppe and agrarian people of China were dynamic and diverse, including military conflict, domination, coexistence and fusion. These can be regarded as the basic patterns of Eastern Eurasian history. Based on the results from the former project “Warfare and Diplomacy in Pre-modern Eastern Eurasia”(2018-2022), this project will focus on the Southern Song history book “Sanchao beimeng huibian”, which deals primarily with the diplomatic relations of the Song dynasty with the Jin dynasty of the Jurchen people during the first half of the 12th century, when the Jin dynasty established its hegemony in the multi-state system of Eastern Eurasia. We will use the documents included in this book to analyze the characteristics of interaction and conflict between northern nomadic powers and the Chinese people. In addition, we will examine the impact and influence of the Jin conquest of Northern China on the politics, society and culture of China, including Northern China under the Jin and Southern China under the Southern Song.
研究会開催予定等	年15回 火 16:00-19:00
Planned Meetings, etc.	15 Times / Year, Tuesday 16:00-19:00

■ 班員名簿 Member List

最終更新日：2025年6月11日
Last Update: June 11, 2025

No	班長・副班長	氏 名	区分	所属・職名	専門分野	共同研究における役割分担 (30字程度)
No	Coordinator / Deputy Coordinator(s)	Name	Category	Affiliation / Position	Field of specialization	Division of Roles within the Group (Approx. 30 characters)
1	班長	古松 崇志	所内	・教授	ユーラシア東方史	研究班の総括
2		矢木 毅	所内	・教授	朝鮮中世・近世史	文献会読の検討
3		村上 衛	所内	・教授	中国近代史	文献会読の検討
4		高井 たかね	所内	・助教	中国家具・生活空間史	文献会読の検討
5		彭 皓	学内（法人内）	文学研究科・博士後期課程	明代史	文献会読の検討
6		木村 可奈子	国立大学	東北大学大学院国際文化研究科・准教授	東アジア国際関係史	文献会読の検討

№	班長・副班長	氏 名	区分	所属 ・ 職名	専門分野	共同研究における役割分担 (30字程度)
№	Coordinator / Deputy Coordinator(s)	Name	Category	Affiliation / Position	Field of specialization	Division of Roles within the Group (Approx. 30 characters)
7		蔡 長延	国立大学	名古屋大学大学院文学研究 科・博士後期課程	遼代史	文献会読の検討
8		船田 善之	国立大学	広島大学人間社会科学研究 科・准教授	モンゴル帝国史	文献会読の検討
9		古畑 徹	国立大学	金沢大学人間社会研究域国 際学系・特任教授	東アジア古代史	文献会読の検討
10		岩本 真利絵	公立大学	京都府立大学文学部・准教 授	明代史	文献会読の検討
11		渡辺 健哉	公立大学	大阪公立大学文学研究科・ 教授	元代史	文献会読の検討
12		王 世禎	公立大学	大阪公立大学人文学学際研 究センター・研究員	宋代史	文献会読の検討
13		飯山 知保	私立大学	早稲田大学文学学術院・教 授	中国華北社会史	文献会読の検討
14		井黒 忍	私立大学	大谷大学文学部・教授	金代史・中国水 利史	文献会読の検討
15		伊藤 一馬	私立大学	日本大学法学部・専任講師	宋代軍事史	文献会読の検討
16		岩井 茂樹	私立大学	京都橘大学文学部・特任教 授	東アジア近世史	文献会読の検討
17		小野 達哉	私立大学	同志社大学文学部・非常勤 講師	明清史	文献会読の検討
18		加藤 雄三	私立大学	専修大学法学部・准教授	東洋法史	文献会読の検討
19		小林 隆道	私立大学	神戸女学院大学文学部・准 教授	宋代史	文献会読の検討
20		齊藤 茂雄	私立大学	帝京大学文学部・講師	古代トルコ遊牧 民族史	文献会読の検討
21		承 志	私立大学	追手門学院大学文学部・教 授	清朝史	文献会読の検討
22		城地 孝	私立大学	同志社大学文学部・准教授	明清史	文献会読の検討
23		武田 和哉	私立大学	大谷大学社会学部・教授	歴史学・考古 学・人文情報学	文献会読の検討
24		藤本 猛	私立大学	京都女子大学文学部・教授	宋代政治・制度 史	文献会読の検討
25		藤原 崇人	私立大学	龍谷大学文学部・准教授	10～14世紀東ア ジア・北アジア 仏教史	文献会読の検討
26		水越 知	私立大学	関西学院大学文学部・教授	中国近世社会史	文献会読の検討
27		毛利 英介	私立大学	昭和女子大学人間文化学 部・准教授	遼金史	文献会読の検討
28		遠藤 総史	外国機関	中央研究院歴史語言研究 所・博士後研究學者	宋代対外関係 史・東南アジア 史	文献会読の検討